



NO.1 ICHIGO CITY
MOKA



真岡市
PR サイト



ドキュメント映像
「真岡のいちご」



いちご日本一!

発行・問合せ

もおか
栃木県真岡市情報政策課 ☎ 0285-81-6947

生産量日本一

日本で一番いちごをつくっています
“生産量日本一”



平成30年(H29.10~H30.9)
市町村別いちご産出額

順位	市町村	産出額 (1,000万円)
1位	栃木県 真岡市	697
2位	茨城県 鉾田市	466
3位	長崎県 雲仙市	388
4位	熊本県 玉名市	357
5位	栃木県 栃木市	349

※市町村別農業産出額（推計） 農林水産省R2.3公表

真岡市のいちごは、460の世帯が生産農家として栽培を行っています。年間の生産量は約7,256トンで日本一となっています。販売額は年間約86億6,000万円となっており(JAはが野調べ 2019年産)真岡市は「いちご王国とちぎ県」を支えています。

日本一のとちおとめ

みんな大好き「とちおとめ」の名産地は
もちろん“もおか”です。



全国でもっとも栽培されているいちごの品種といえば「とちおとめ」。それは真岡市でも同様に、日本一のいちご生産量を誇るまちは、日本一とちおとめを栽培しているまち。真岡市は冬場の日照時間がとても多くて、いちごの栽培にとって大切な昼夜の寒暖差が大きいので、いちご栽培にまさにぴったりの場所なのです。

いちごの品質も日本一！

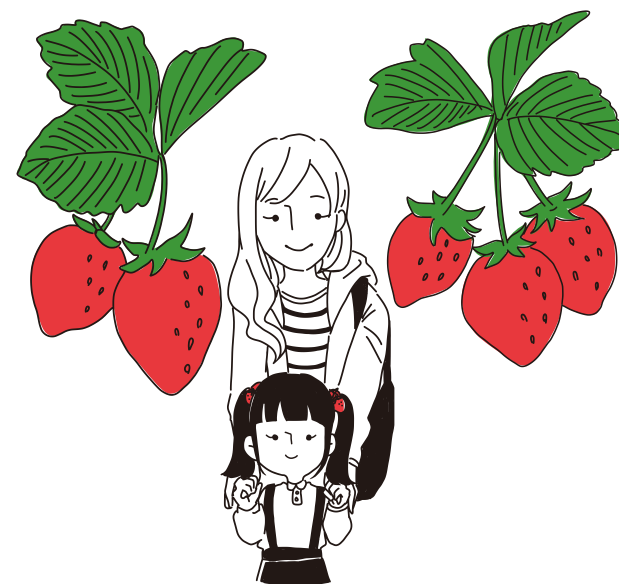
農林水産大臣賞を **最多受賞**



栃木県が毎年主催する、いちごの品質や栽培状況を競う大会「いちご王国グランプリ」において、最高賞の大賞「農林水産大臣賞」を最多受賞しているのが真岡のいちごです。昭和32年、市南東部にある東物井地区の農業研究クラブ農家の手によって、栽培が開始され、現在は、温度が一定の地下水を霧状にしてハウス内を温める「ウォーターカーテン栽培」を採用するなど、栽培方法も進化。まさに「質」「量」とともに「日本一のいちごのまち」となっています。

日本一いちごが食べられるまち

時間無制限のいちご狩り



いちご日本一のまちにある「井頭観光いちご園」では、いちご狩りが時間無制限で楽しめる貴重なスポット。真っ赤に実った完熟いちごは、食べた瞬間に甘さと香りが口いっぱいに広がります。真岡市は日本一いちごが食べられるまちです。（でも食べすぎには注意してくださいね。）

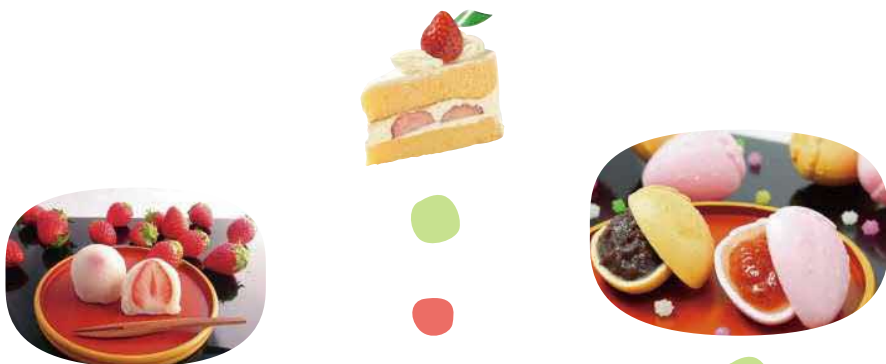
井頭観光いちご園

栃木県真岡市上大田和3006番地 ☎0285-81-1141

平日／AM9:00～PM4:00(受付終了PM3:00)

土・日・祭日／AM9:00～PM4:00(受付終了PM3:30)

営業期間：毎年1月上旬から5月中旬まで



SWEETS

真岡市は、まさにいちごグルメパラダイス。市内には日本一のいちごを使ったグルメやスイーツがたくさんあります。いろいろなお店を巡って、真岡のいちごの魅力を感じてみてはいかがでしょうか。



お店の詳細は最終ページ記載の市PRサイトをご覧ください。

PICKING



「井頭観光いちご園」では、時間無制限でいちご狩りが楽しめます。高設ベンチのハウスもあるので摘み取りやすく、自慢の完熟いちごを思う存分味わえます。

FARMER



真岡市でいちごの栽培が始まったのは50年以上前。現在は約460軒ものいちご農家が、「いちごのまち」を支えています。市では「JAはが野」と連携し、さまざまな補助金や支援制度を設け、農家や新規就農者を支援しています。

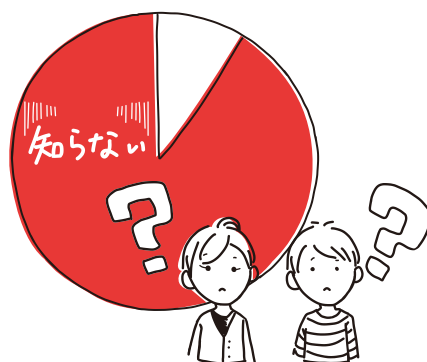
もおかのこと… 知ってる？

真岡市 **認知度調査** のアンケート実施

Q いちごの
生産地といえば？



Q 真岡市を
知っていますか？



いちご生産量日本一を誇る真岡市。そのことを他の県の方がどれくらい知っているかを大調査！東京にていちごに関するアンケートを行いました。まずは、いちごの生産地は？という質問には約9割が栃木県と回答。福岡県、佐賀県が続きますが圧倒的な1位という結果によって、栃木県がいちごの生産量日本一の認知度がかなり高い事が判明しました。しかし、次の質問で真岡市について聞くと、反対に9割が真岡市のことを知りませんでした。

もっと **日本一のいちごのまち** をPR！



真岡市は“日本一のいちごのまち”としてこのようなロゴマークを作りました。いちごナンバーワンのまちは真岡市。真岡市はいちごをはじめ、さまざまな魅力のあるまち。かけがえのないオンリーワンの存在でありたい。そんな思いを込めました。真岡市内各地でこのロゴを使い、県内外の方たちに、大々的に「いちごのまち」をPRしていきます。

ABOUT MOKA CITY

SLが走るまち



土日・祝日には市内をSLが走ります。SLの展示や運転体験などができる「SLキューロク館」は必見です。

伝統を受け継ぐ真岡木綿



真岡の特産品「真岡木綿」は、綿の栽培から機械織りまで一貫して手作業で丹精込めて作られます。

子育て支援が充実したまち



生まれる前から子どもが大きくなるまで、切れ目のない充実した支援制度が整っています。

【制度一例】

- 妊産婦医療費助成
- 出産準備手当
- 赤ちゃん誕生祝金
- 乳児紙おむつ購入助成券
- こども医療費助成

etc.

就学すると集団宿泊体験やプラネタリウム、イングリッシュサマーキャンプなど、多くの校外授業に参加できます。

学校の授業ではタブレット端末や電子黒板などのICTを活用した学校教育の推進を図っています。



(上段)左：総合運動公園子ども広場 右上：真岡駅子ども広場 右下：第一子育て支援センター

(下段)左：科学教育センター 右上：イングリッシュサマーキャンプ 右下：自然教育センター

もおか市へのアクセス

真岡市は、栃木県の南東に位置する自然豊かな都市で東京から90km圏内に属します。北関東自動車道真岡インターチェンジがあり、他県へのアクセスも良好です。休日には、家族や友人と、海や山などの観光地に気軽に出かけることができます。



東京からのアクセス

